

今年度の感染症の総括

[講演要旨]

平成 28 年度もまた感染症が問題となった年であった。麻疹が空港や催し物を介して流行し、日本中を震撼させた。麻疹は極めて感染力が強く、免疫を持たない人々のなかに麻疹患者が入り込むと数多くの人々が感染するため、迅速な対応が必要である。また、高病原性トリインフルエンザが養鶏場のみならず、動物園のトリにも発生した。通常、感染区域のトリは殺滅するのであるが、動物園のトリが感染したときには殺滅することできないため、対応が極めて困難であった。感染対策について、米国疾病管理予防センター(CDC)からインフルエンザワクチンに関する興味深い勧告がなされた。これまで重症卵アレルギーの人にインフルエンザワクチンを接種することがためられたが、CDC は重症卵アレルギーの人に接種しても構わないと勧告した。講演では 1 年間を振り返って、感染症全般についての話をする予定である。

《講 師》 矢野 邦夫 先生

浜松医療センター副院長・感染症内科長

《日 程》 2017 年 3 月 29 日(水) 19 時 15 分～20 時 45 分

《会 場》 静岡労政会館 6F ホール

静岡市葵区黒金町 5-1 TEL054-221-6280

《対 象》 医師、歯科医師、スタッフ

《参加費》 無料

※参加者には当日、院内感染対策講習会受講証をお渡しします。

参加ご希望の方は、以下に必要事項を記入の上、FAX(054-281-7473)にてお申込み下さい。

◇ 院内感染対策講習会に参加する

会員名	参加人数	名
医療機関名	所在地	市・町